

## 池田市北部のキリガ類

木下 修一

はじめに

筆者は大阪府池田市北部のマンションに住んでいる。このマンションでは郵便物が地階の共同郵便受けに入れられるので、毎朝、マンションの廊下を歩き新聞をとりに行くのを日課としている。出勤前のほんのわずかな時間ではあるが、この機会を利用して蛍光灯に集まってきた昆虫を観察することを楽しみにしている。初めは写真をとることを中心にしていたが、1996年正月からは標本もつくり始めた。新聞を取りに行くのはほとんど毎日のことなので、観察日もいつのまにか1000日を越えてしまった。観察していたのは蛾が中心だが、カゲロウ、トビケラ、脈翅目なども採集している。一日わずか20分ほどのことであるが、4年間ほぼ毎日に行った観察なので、種類数も増え、蛾では1000種ほどになっている。これらの結果は少しずつ報告していきたいと思っている(木下, 1997, 1998a)。

今回は、晩秋から早春にかけて見られるキリガと呼ばれるヤガ科の1群の蛾についてまとめてみた。キリガという名前は山本義丸氏によると、樹木の葉を食べる幼虫「キリムシ」が名前の元となっているようである。1958年頃相次いで発行された図鑑や目録などで和名の整理が行われたとき、分類上近縁のものなるべく同一の語尾を持つように改称した結果生まれた名前で、ヨトウガ亜科の中の*Orthosia*属とその近縁属、セダカモクメ亜科の中の*Comistra*属とその近縁属、カラスヨトウ亜科の中の*Cosmia*属とその近縁属に「キリガ」という呼称を与えられたそうである。しかし、分類群で名前を統一したため、アヤモクメキリガのように草本を食べる種類にもキリガという名前がつけられることになってしまった。

キリガはこのように樹木と深く関わっているため環境の指標ともなり、蛾の仲間では比較的多く研究されている。しかし、発生時期が晩秋から早春に集中するため、採集を冬季にも行わなければならない、系統的な分布のデータは少ないと思われる。キリガの採集は通常糖蜜採集によって効率よく行われることが知られているが、今回の筆者の場合は、観察時間は短いものの灯火採集によるもので、糖蜜採集とは異なっている点と、冬季を含め数年間ほぼ毎日観察を続けている点で、その結果は興味あるものと考え

えられる。なお、池田市北部の環境についてはこれまで、チョウとトンボについて報告しており(木下, 1998b,c)、参考にさせていただければ幸いである。

### 調査方法

1995年1月より1999年3月までの約4年間にわたり、マンションの9階、6階、3階、1階の廊下と地下駐車場をほぼ同じルートで、夏期には7時頃から、冬季には7時半ごろから約20分ほど歩き、蛍光灯近くの天井や壁、床に止まっている昆虫の観察、写真撮影を行った。1995年の1年間は主に写真撮影と個体数の計数を平行して行い、以後の4年間は、個体数の少ない種については採集して標本とし、その他の種については目視による個体数の記録を行った。その他、夜間や休日にマンションの周辺で採集できた種類も加えて記録している。採集した蛾は主に「日本産蛾類大図鑑」(講談社)により同定を行った。

### 調査結果

調査期間中に採集もしくは観察された種を採集目録にまとめてみた。採集目録中の和名の次の数字は「日本産蛾類大図鑑」のカタログナンバー、\*印は写真による確認のみによるものである。図1には個体数の比較的に多かった27種について1995年秋-1996年春、1996年秋-1997年春、1997年秋-1998年春の3シーズンについて、半月単位で集計した個体数をグラフで表した。グラフからはキバラモクメキリガ、カシワキボシキリガ、ハンノキリガなど成虫越冬をする種が、秋遅くと春早くから観察されている様子が良く分かる。一方、ヨトウガ亜科のキリガのように早春に発生する蛾では、発生する時期がいずれも約1カ月間と狭く、個体によって発生時期がかなり一定しているようすも良くわかる。また年による変動も見られ、1997-1998年にかけては暖冬を反映して発生が若干早くなっているようすも伺える。

近隣の能勢(夏秋・佐々木, 1985, 1990, 1994, 佐々木, 1998)、黒川(高島, 1998)、泉州(越野・宇根崎, 1992, 1993, 1995)、箕面(山本, 1996)、六甲山系(八木, 1998)でのキリガの採集結果との比較をまとめた結果を表1に示す。この表で「伏尾台」の欄の

数字は約4年間の観察個体数を表し、「箕面」の欄は「箕面山蛾類目録」の個体数の表記のうち、「極めて多い」、「普通」、「ほぼ普通」、「多くない」、「少ない」、その他稀な種をそれぞれA, B, C, D, E, Fと略記した。箕面との比較では、箕面及び他の地域で比較的多く見られているクロテンキリガ、チャマダラキリガ、クロチャマダラキリガ、テンスジキリガなどが池田市のマンションでは数が少なく、一方、ハンノキキリガ、カシワオビキリガなどは逆に多く見られているのが注目される。糖蜜採集など他の採集法を併用することによりさらにこの地域のキリガ相に対する知見も充実していくものと考えられる。今後の調査が期待される。

なお、蛾の同定に関して山本義丸・佐々木昇両氏に大変お世話になった。この場をお借りして感謝したい。

#### 採集目録

##### *Hadeninae* ヨトウガ亜科

1. *Xylopolia bella* (Butler)  
クロスジキリガ 3582  
(18.IV.1996, 1♂; 20.IV.1996, 1♂; 16.IV.1997, 1♀;  
3.IV.1998, 1♂)
2. *Egira saxea* (Leech)  
ケンモンキリガ 3583  
(18.IV.1996, 1♂; 2.V.1996, 1♀)
3. *Panolis japonica* Draudt  
マツキリガ 3584  
(29.III.1998, 1♀)
4. *Clavipalpus aurariae* (Oberthur)  
キンイロキリガ 3587  
(17.IV.1996, 1♂; 4.IV.1997, 1♀)
5. *Perigrapha hoenei* Pungeler  
スギタニキリガ 3588  
(8.III.1997, 1♂; 19.III.1998, 1♀)
6. *Orthosia evanida* (Butler)  
カバキリガ 3591  
(17.III.1996, 1♂; 13.III.1997, 1♂; 14.III.1998,  
1♂)
7. *Orthosia lizetta* Butler  
クロミミキリガ 3594  
(26.III.1996, 1♂; 30.III.1996, 1♀; 8.IV.1996, 1♂;  
14.IV.1996, 1♂; 10.III.1997, 1♂; 14.III.1997,  
1♂; 23.III.1998, 1♂; 24.III.1998, 1♂<sup>1</sup>♀)
8. *Orthosia paromoea* (Hampson)  
ブナキリガ 3595  
(17.III.1996, 1♂; 12.III.1997, 1♂)
9. *Orthosia angustipennis* (Matsumura)  
ホソバキリガ 3596  
(2.III.1996, 1♂; 16.III.1996, 1♀; 17.III.1996, 1♂;  
25.III.1996, 1♀; 10.III.1997, 1♀; 21.II.1998, 1♂)
10. *Orthosia fausta* Leech  
クロテンキリガ 3597  
(21.II.1998, 1♂)
11. *Orthosia limbata* (Butler)  
シロヘリキリガ 3599  
(23.III.1996, 1♂; 18.III.1997, 1♂)
12. *Orthosia munda* (Denis & Schiffermuller)  
スモモキリガ 3601  
(5.III.1996, 1♂; 10.III.1996, 1♂; 9.III.1997, 1♀;  
2.II.1998, 1♂)
13. *Orthosia odiosa* (Butler)  
チャイロキリガ 3602  
(3.IV.1997, 1♂; 25.III.1998, 1♂; 10.IV.1998, 1♀)
14. *Orthosia gothica* (Linnaeus)  
カシワキリガ 3607  
(17.III.1996, 1♂; 27.III.1996, 1♂; 27.III.1997,  
2♂♂; 21.III.1998, 1♂)
15. *Orthosia carnipennis* (Butler)  
アカバキリガ 3608  
(30.III.1996, 1♂; 8.IV.1997, 1♂)

##### *Cucullinae* セダカモクメ亜科

1. *Daseochaeta viridis* (Leech)  
ケンモンミドリキリガ 3669  
(2.XI.1997, 1♂)
2. *Dryobotodes intermissa* (Butler)  
ナカオビキリガ 3671  
(31.X.1996, 1♂; 18.XI.1996, 1♂; 13.XI.1997, 1♂  
; 17.XI.1997, 1♂; 3.XII.1997, 1♀; 9.XI.1998,  
1♀; 12.XI.1998, 1♀; 22.XI.1998, 1♂<sup>1</sup>♀)
3. *Dryobotodes pryeri* (Leech)  
ブライヤオビキリガ 3672  
(20.XI.1998, 1♂; 24.XI.1997, 1♂)
4. *Dryobotodes angusta* Sugi  
ホソバオビキリガ 3673  
(6.XII.1998, 1♂)

5. *Xylena fumosa* (Butler) 7475 × 3675 (15.XI.1996, 1♂; 16.II.1999, 1♂) 3675 (15.XI.1996, 1♂; 16.II.1999, 1♂) 3675
6. *Xylena formosa* (Butler) 3677 × 3677 (6.XI.1996, 1♂; 29.IV.1997, 1♀)
7. *Lithophane ussulata* Butler 3679 (23.II.1996, 1♂; 16.XI.1996, 1♀; 30.XI.1996, 1♀; 6.XII.1996, 1♀; 8.III.1997, 1♀; 11.XI.1997, 1♀)
8. *Lithophane pruinosa* (Butler) 3680 × 3680 (17.III.1996, 1♂; 10.IV.1996, 1♀; 6.XII.1996, 1♀; 20.I.1997, 1♂; 14.III.1997, 1♀; 26.III.1998, 1♀)
9. *Eupsilia trypunctata* Butler 3690 × 3690 (26.III.1998, 1♀)
10. *Eupsilia quadrimacra* (Leech) 3693 × 3693 (24.III.1996, 1♀; 25.III.1996, 1♀; 15.III.1997, 1♀)
11. *Rhynchaglaea scitula* (Butler) 3696 × 3696 (27.III.1996, 1♂)
12. *Rhynchaglaea fuscipennis* Sugi 3697 × 3697 (15.XI.1996, 1♂; 7.XII.1996, 1♀)
13. *Hemiglaea costalis* (Butler) 3699 × 3699 (28.XI.1996, 1♂; 7.XII.1996, 1♂; 21.XI.1997, 1♂)
14. *Agrochola evelina* (Butler) 3703 × 3703 (14.II.1996, 1♂; 25.II.1997, 1♂)
15. *Conistra ardescens* (Butler) 3705 × 3705 (21.II.1996, 1♂; 22.II.1996, 1♂; 25.II.1997, 1♂; 2.III.1997, 1♀; 8.III.1997, 1♀; 9.XII.1997, 1♀; 3.XII.1998, 1♂)
16. *Conistra grtsescens* Draudt 3706 × 3706 (20.II.1996, 1♂; 22.III.1996, 1♂; 11.IV.1996, 1♀; 13.IV.1996, 1♀; 17.II.1997, 1♂; 28.III.1997, 1♂; 7.IV.1997, 1♀; 10.IV.1997, 1♀)
17. *Conistra fletcheri* Sugi 3707 × 3707 (23.III.1996, 1♂)
18. *Conistra albipuncta* (Leech) 3708 × 3708 (17.III.1996, 1♀; 12.XI.1996, 1♂; 23.XI.1996, 1♀; 26.II.1997, 1♂; 14.III.1997, 1♂; 6.IV.1997, 1♀)
19. *Conistra nawae* Matsumura 3709 × 3709 (10.XII.1996, 1♂; 17.XII.1996, 1♀; 18.XII.1996, 1♀; 8.I.1997, 1♂; 17.XII.1998, 1♂; 6.I.1999, 1♂)
20. *Jodia sericea* Butler 3716 × 3716 (6.IV.1998, 1♀)
21. *Telorta acuminata* (Butler) 3717 × 3717 (7.XI.1995\*, 28.XI.1995\*)
22. *Telorta edentata* (Leech) 3718 × 3718 (30.X.1996, 1♀; 1.XI.1996, 1♂; 9.XII.1996, 1♂)
23. *Telorta divergens* (Butler) 3719 × 3719 (25.XI.1996, 1♀; 21.XI.1997, 1♂)
24. *Amblyderia viridimacula* (Graeser) 3720 × 3720 (3.XI.1996, 1♀; 6.XI.1996, 1♂; 19.XI.1996, 1♂; 26.XI.1996, 1♂; 31.X.1998, 1♀; 15.XII.1998, 1♀)
25. *Nycticia hoenei* (Boursin) 3723 × 3723 (10.XII.1996, 1♂; 28.XII.1997, 1♂; 8.I.1998, 1♀)
26. *Mniotrype melanodonta* (Hampson) 3725 × 3725 (11.XI.1996, 1♂; 10.XI.1996, 1♀)
27. *Meganephria funesta* Leech 3727 × 3727 (24.XII.1997, 1♀; 18.XII.1998, 1♂; 4.I.1999, 1♂)
28. *Meganephria extensa* (Butler) 3729 × 3729 (17.XII.1996, 1♂; 23.XII.1997, 1♀)

<参考文献>

1) 木下修一(1996)、池田市のクワシヨクシにきたク

表1 池田市北部のキリガ類 - 他の地域との比較 -

番号	種名	伏尾台	箕面	能勢	黒川	泉州	六甲	番号	種名	伏尾台	箕面	能勢	黒川	泉州	六甲
1	クロスジキリガ	9	D	○				29	ヨスジキリガ						○
2	ケンモンキリガ	2	D	○				30	ウスミモシキリガ		F	○			○
3	マツキリガ	1	E	○				31	チャマダキリガ	1	C	○			○
4	キンイロキリガ	5	E	○	○		○	32	クロチャマダキリガ	3	C	○			○
5	スギタニキリガ	5	D	○			○	33	ヤグシマキリガ					○	○
6	カバキリガ	16	C	○			○	34	キマエキリガ	13	C	○			○
7	カギモンキリガ		D	○				35	スギタニモンキリガ		D	○			○
8	クロミキリガ	17	C	○				36	ヤマノモンキリガ		E	○			○
9	ブナキリガ	28	D	○			○	37	スミレモンキリガ		F	○		○	
10	ホソバキリガ	30	C	○			○	38	フサヒゲオビキリガ	3	○	○			○
11	クロテシキリガ	1	C	○	○			39	カシワオビキリガ	12	F	○			○
12	シロヘリキリガ	19	D	○			○	40	ミヤマオビキリガ	10	E	○			○
13	スモモキリガ	63	C	○			○	41	デンスジキリガ	3	B	○			○
14	チャイロキリガ	6	D	○				42	ホシオビキリガ	14	B	○	○		○
15	カシウキリガ	25	D	○			○	43	ナウキリガ	7	D	○			○
16	アガバキリガ	6	C	○			○	44	ゴマダラキリガ		D	○			○
17	ケンモンミドリキリガ	24	B	○	○			45	イチゴキリガ			○			○
18	ナガオビキリガ	10	C	○			○	46	ミスジキリガ	1	○	○			○
19	ホソバオビキリガ	1					○	47	ウスキトガリキリガ	2	D	○			○
20	ブライヤオビキリガ	2	F	○				48	キトガリキリガ	16	B	○	○		○
21	ハネナガモクメキリガ			○			○	49	ノコメトガリキリガ	19	C	○	○		○
22	アヤモクメキリガ	4	F				○	50	アオバハガタヨトウ	18	C	○	○		○
23	キバラモクメキリガ	97	D	○			○	51	ヒマラヤハガタヨトウ		D	○			○
24	ハンノキキリガ	49	E	○			○	52	ヘナテオハガタヨトウ	3	D	○			○
25	カシウキボシキリガ	27	C	○				53	オオハガタヨトウ	3	D	○			○
26	サヌキキリガ		E				○	54	ホソバハガタヨトウ	6	D	○			○
27	ミツボシキリガ	1	E	○			○	55	ミドリハガタヨトウ	3	E	○			○
28	ヨスジノコメキリガ	6	D	○			○		種類数	43	48	46			38

ユシヤク類、Nature Study 42: 7-8.

- 2) 木下修一(1998a)、池田市のマンションにきた蛾、蛾類通信 199: 403-406.
- 3) 木下修一(1998b)、池田市北部のチョウ-1997~1998年の記録-、きべりはむし 26: 14-17.
- 4) 木下修一(1998c)、池田市北部のトンボ-1997~1998年の記録-、きべりはむし 26: 18-22.
- 5) 夏秋 優・佐々木昇(1985)、能勢地方の蛾(IV)-キリガ(その1)-、Crude 26: 1-12.
- 6) 夏秋 優・佐々木昇(1990)、能勢地方の蛾(V)-スギタニモンキリガとその近縁種について-、Crude 34: 1-5.
- 7) 夏秋 優・佐々木昇(1994)、能勢地方の蛾(VI)-キリガ(その3)-、Crude 39: 16-25.
- 8) 佐々木昇(1998)、蛾相からみた深山高原の自然、

北摂の昆虫(2) (大阪昆虫同好会) p.17-24.

- 9) 山本義丸(1996)、箕面山蛾類目録、誘蛾会Supplement 5.
- 10) 八木 剛(1998)、六甲山系布引公園および鉢伏山のキリガ類相、きべりはむし 26: 67-73.
- 11) 高島 昭(1998)、黒川の蛾、きべりはむし 26: 23-38.
- 12) 越野誠一郎・宇根崎博信(1992)、大阪府南部の注目すべき蛾類 I、蛾類通信 166: 278-281.
- 13) 越野誠一郎・宇根崎博信(1993)、大阪府南部の注目すべき蛾類 II、蛾類通信 174: 422-425.
- 14) 越野誠一郎・宇根崎博信(1995)、大阪府南部の注目すべき蛾類 III、蛾類通信 184: 131-135. (KINOSHITA SHUICHI 池田市伏尾台5-1-5-901)

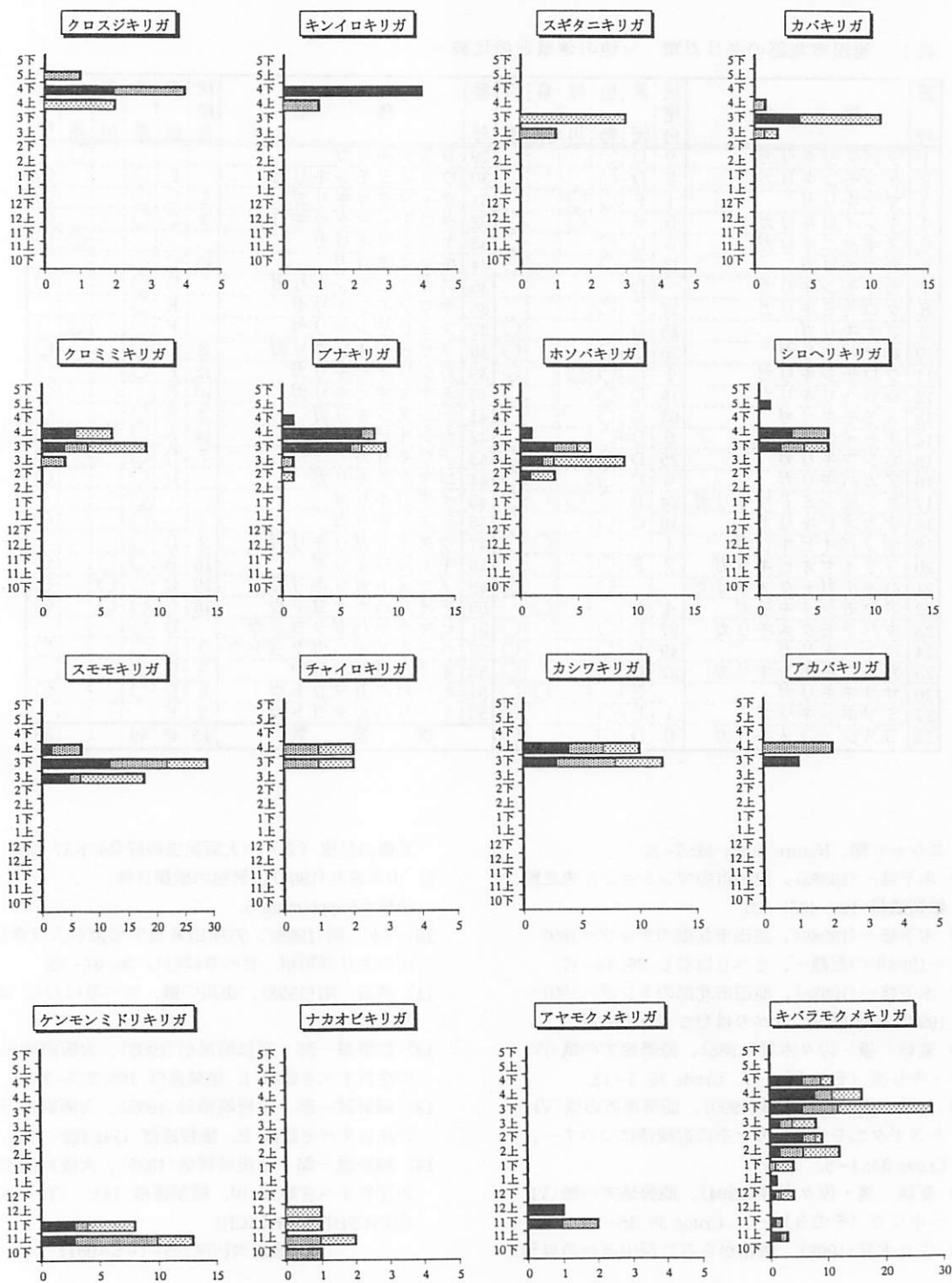


図 1-1 池田市北部におけるキリガ類27種の時期別観察個体数の推移(その 1)

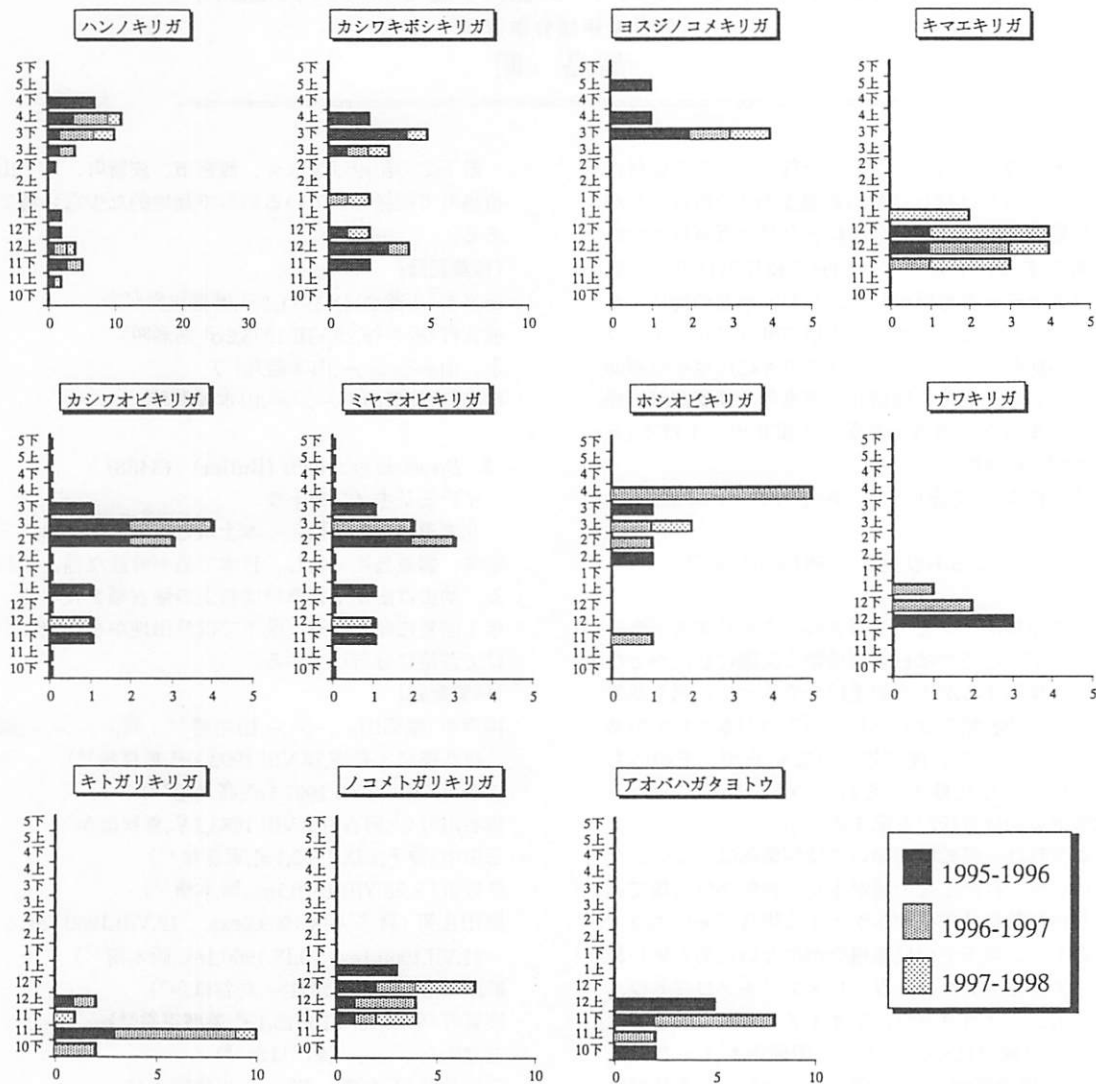


図 1 - 2 池田市北部におけるキリガ類27種の時期別観察個体数の推移(その2)